

時間割コード	G1D11421	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ (B)(上級)					担当教員	岩井 恵利奈
英文授業名	Academic English Phase (B)						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生	M (医)(2)
講義室	共通教育40講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Writing及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: アカデミック・ライティングの基礎をふまえ、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、1ないし複数のパラグラフから成る説得力のある英文を作成する。 ・Academic Speaking: 修得した自然な英語表現を用い、ペアワークやグループワークを行いながら、設定したトピックについて調べたことや収集したデータなどを基に英語によるアカデミックプレゼンテーションを行う。						
(5)授業のキーワード	Academic Writing Academic Speaking Academic Presentation Natural Expression						
(6)授業計画	Week 01 オリエンテーション Week 02 エッセイの構造 Week 03 エッセイの構造、プレゼンに向けた準備 Week 04 A：プレゼンに向けた学習・演習 Week 05 A：プレゼンに向けた学習・演習 Week 06 A：プレゼンに向けた学習・演習 Week 07 A：プレゼンに向けた最終調整 Week 08 A：プレゼンテーション（前半） Week 09 A：プレゼンテーション（後半） Week 10 B：プレゼンに向けた学習・演習 Week 11 B：プレゼンに向けた学習・演習 Week 12 B：プレゼンに向けた学習・演習 Week 13 B：プレゼンに向けた最終調整 Week 14 B：プレゼンテーション（前半） Week 15 B：プレゼンテーション（後半）、授業アンケート 上記の計画は予定であり、様子を見ながら変更する場合があります。						
(7)成績評価の方法	課題と中間プレゼンテーション（60%） 期末プレゼンテーション（40%）						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・授業はプレゼンテーションに向けて段階的に進みます。次回授業に向けた準備（課題を含む）を行うことが、主な事前事後学習となります。なお、前回授業の課題を提出していない場合、次回授業の課題を提出できない場合があります（該当する場合は授業内でお知らせします）。						
(10)履修上の注意	・授業への積極的な参加と、事前事後学習への主体的な取り組みが必要です。 ・グループ単位でライティングおよびプレゼンテーションを行います。授業時間内外でメンバー間のコミュニケーションが必要です。 ・授業時にパソコンを使用できるよう準備してください。						
(11)質問、相談への対応	授業の前後またはメール（erina@shinshu-u.ac.jp）で受け付けています。						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	「アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅠ(B)」(岩井担当)の教科書を引き続き使用しますので、新たに購入する必要はありません。後期から履修する方は、下記の教科書を購入してください。 Alice Oshima & Ann Hogue, Longman Academic Writing Series 3: Paragraphs to Essays (fourth edition), ISBN: 978-0136838531, Pearson Education ESL, 3,780円(税抜) ほか、適宜資料を配布します。
【参考書】	C. S. Langham, 『国際学会English口頭発表 研究発表のための英語プレゼンテーション』, ISBN: 978-4-263-43364-5, 医歯薬出版株式会社, 3,000円(税抜) ほか、授業中に適宜紹介します。